

職業性疾患・疫学リサーチセンターシンポジウム

どうする！労災・職業病の掘り起こし

職場・地域では、労災・職業病の掘り起こしについてさまざまな取り組みが行われています。しかし、「もう一歩進んで労災の申請・認定まで進んでいない」などの、困難さが報告されています。職業性疾患・疫学リサーチセンターでは、職業性疾患学習会をシンポジウム「どうやって労災・職業病を掘り起こしていくか」と銘打ち、各組合や個別の相談活動の経験を共有すると同時に、あらためて職業病の基本と労災申請までの流れを確認していく取り組みとしました。

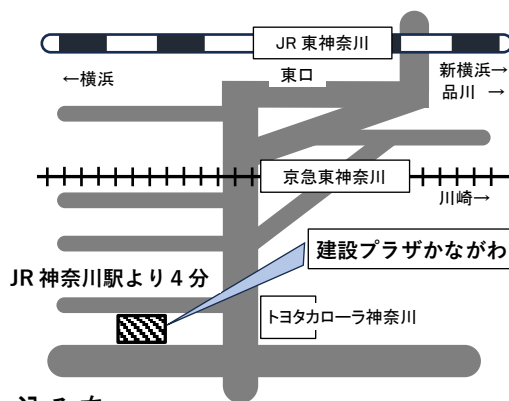
日程：12月17日（日）午後1時30分

会場：建設プラザかながわ 4階

開催方法：リアル開催を基本としオンラインも

準備します。（終了は午後5時を予定）

※オンラインを希望される方はHPメールにて申し込みを



第1部

職業性疾患・疫学リサーチセンターの取り組み 水嶋 理事長

労働災害をめぐる特徴的な変化 全建総連 田久 労働対策部長

第2部 シンポジウム「どうする！労災・職業病の掘り起こし」

- ・ 労災職業性疾患の概要 斎藤 事務局
- ・ 振動障害を中心とした報告（北海道 佐藤修二 医師）
- ・ 振動障害の掘り起こし活動（神奈川県民医連理事 竹内啓哉 医師）
- ・ 職場の取り組み（建設の組合・建交労・相談活動から）

フロア発言を準備します。

- ・ コーディネーター 毛利 医師（亀戸ひまわり診療所 所長）

※報告の順番など変更する場合があります